



浜商のAED（自動体外式除細動器）は 体育館の入り口に設置されています。

最近はいろいろなところでAED（自動体外式除細動器）を見かけるようになりまし。また、AEDで命が救われたという報道を聞くことが多くなり、AEDが普及していることを感じています。

AEDは一般の私たちでも簡単に安心して除細動ができるように設計された器械です。コンピューターによって自動的に心電図を読み取り、除細動が必要かどうか判断し、どういう操作をすればよいのか音声メッセージで指示してくれます。



生徒のみなさんは、浜商にもAEDがあることを知っていますね。平成18年7月からずっと保健室に置いてありましたが、5月26日から、土日の部活動や本校を利用される地域の活動に対応するため、体育館の入り口に設置することになりました。

もしも・・・の時に備えて、いつでも使用できる状態で保管庫に入っていることが必要です。

決して、緊急のとき以外は持ち出さないでください。

AEDは命を救う大切な道具であることを忘れないでください。

2・3年生は保健体育の授業で救急法を勉強しました。今年度は3月に1・2年生が救急法の勉強をします。いざというときのために、心臓マッサージや人工呼吸の方法をくり返し練習することが大切です。